

全日中事務局だより

東北地方太平洋沖大地震による災害の爪痕は大きく深いもので、復興までには長期を要するものと思われま

す。5千校以上の小・中・高等学校・特別支援学校等が建物の修理を要する被害を受け、100を超える学校が新たに校舎を新築しなければならぬ状態です。

学校のことだけでも復旧・復興は難しい問題で、とても被災県だけでは手に負えないことと考

えます。私は第二次世界大戦直後の昭和24年に小学校に入学しましたが、当時も教室が不足しており体育館をいくつかに仕切って教室として使ったり、2部授業で午前と午後に入れ替えて学習するなど学習環境には恵まれていませんでした。しかし、そんな環境の中でも子どもたちは勉強し成長し、やがて経済大

国日本の担い手となりました。教育環境は良いに越したことはありません。

ません。しかし、教育は人なりと昔から言われているように、教育の本質は教師と子どもの営みであるから、たとえ不十分な教育環境にあっても、そこに心豊かで指導力のある教師と、子どもがいれば必ず善い教育は可能であると確信しております。

被災地の校長先生、教職員の皆様、今はとても苦しい状況にありますが、皆様のご尽力と全国の校長、教職員の支援・協力の力が必ずこの状況を克服するものと信じております。

全日中は、「東北関東地方大震災支援委員会」を立ち上げ、今後継続的に災害支援に取り組みます。

▼各部活動開始
4月18日(月)に全体幹事会が開催され、部長、副部長、幹事が会長から委嘱され本年度の活動が始まりました。各部の構成

- (1)総務部10名 部長 岡田行雄
- (2)会計部5名 部長 山浦勝雄

(3)教育研究部18名 部長 伊藤俊典

(4)教育情報部15名 部長 池田信也

(5)生徒指導部13名 部長 滝澤雅彦

(6)編集部15名 部長 岩谷俊行

(7)事業部6名 部長 赤沼保江

(8)予算対策部10名部長 久保田靖明

(9)給与対策部16名 部長 松本秋広

▼第62回全日中総会開催
平成23年度第62回全日中総会は、5月17日(火)・18日(水)に国立オリ

ピック記念青少年総合センター「カルチャー棟 大ホール」で開催されます。

○第一日 5月17日(火) 午前10時

(1)開会

(2)国歌斉唱

(3)会長あいさつ

(4)表彰盾贈呈

(5)祝辞

文部科学大臣

全国都道府県教育長協議会会長

元全日中会長

(6)議長選出

(7)議事

①平成22年度会務報告

②平成22年度決算の件

③平成23年度役員の件

④平成23年度活動方針

⑤平成23年度予算の件

⑥平成24年度第63回全日中研究協議会開催地の件

⑦平成24年度第63回全日中研究協議会主題・分科会研究題

⑧宣言・決議

(8)連絡

平成23年度第62回全日中研究協議会埼玉大会

講演 午後1時30分

演題 「三面する初等中等教育上の諸課題」

講師 山中伸一 文部科学省初等中等教育局長

○第二日 18日(水) 午前9時30分

・文部科学省行政所管事項説明

初等中等教育局

初等中等教育企画課・財務課・特別支援教育課・教職員課・児童生徒課・教育課程課

生涯学習政策局

国立教育政策研究所

・閉会 11時50分

◎拝謁・皇居特別参観 午後1時30分

総会関連事項

○5月15日(日) 会計監査、基金管理運営委員会、常任理事会(全日中会館)

○5月16日(月) 理事会(国立オリピック記念総合センター)

▼平成22年度

各地区中学校長会研究大会日程

○北海道地区 第54回北海道中学校長会研究大会旭川大会 9月30日(金)

○10月1日(土) 大雪クリスタルホール

ホール

○東北地区 第61回東北地区中学校長研究協議会山形大会 6月23日(木)

○24日(金) 天童市市民文化会館

○関東甲信越地区 第62回全日本中学校長会研究協議会埼玉大会 10月27日(木)・28日(金) 大宮ソニックス

○東海北陸地区 第51回東海北陸中学校長会研究協議会岐阜大会 7月7日(木)・8日(金) 長良川国際会議場

○近畿地区 第62回近畿中学校長会研究協議会和歌山大会 6月17日(金) 和歌山ビッグホエール

○中国・四国地区 第45回中国・四国中学校長研究会鳥取大会 6月23日(木)・24日(金) 米子コンベンションセンター

○九州地区 第62回全九州中学校長研究大会長崎大会 8月25日(木)・26日(金) 長崎ブリックホール

(事務局長 青柳 修治)